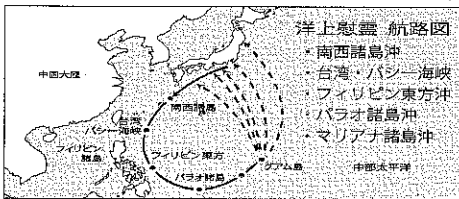
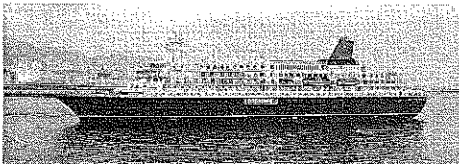


戦没者遺児による慰霊友好親善事業 終戦70周年記念

洋上慰霊を実施



洋上慰霊 航路図



洋上慰霊に使用した「にっぽん丸」

洋上慰霊は平成二十二年度に一回実施されたが、参加遺族から大愛好評を得、参加出来なかつた遺族からも一度の要望が多かつたことから、本会では終戦七十周年を迎える平成二十七年年度の活動方針の最重点項目に掲げ、船舶「にっぽん丸」

平成二十七年度は終戦七十周年を迎え、日本遺族会ではこれを記念して戦没者遺児による慰霊友好親善事業「終戦七十周年記念洋上慰霊」を三月一日より十日の間、実施した。同事業には四十四都道府県から総勢三百人が参加、延べ十一回の慰霊祭を行うとともに、グアム港では友好親善の一環として現地の病院へ車椅子と松葉杖を寄贈した。

44都道府県から300人が参加 各海域で延べ11回慰霊



平成28年4月15日 第784号

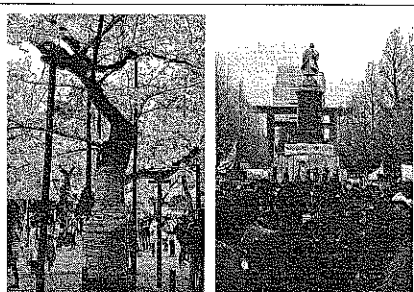
一般財団法人日本遺族会 千代田区千代田一丁目六番一三九 電話 03-3261-5521 00190-6-25389 0115日発行 毎月1回130円(税込) 定価

慰霊友好親善事業 終戦70周年記念 洋上慰霊 特集

「戦没者の遺骨収集の推進に関する法律」が去る三月二十三日の衆議院厚生労働委員会、同日二十四日の衆議院本会議で全会一致で可決成立した。本法案は、遺骨の収集を促進してほしいという長年に渡る遺族の切なる

月一日午後一時、兵庫県神戸港第四突堤ホートターミナルに集合し受付を行い、「にっぽん丸」に乗り船し四時より船内の大ホールにて結団式を行い、五時三十分神戸港を出港した。一行は、翌日より各海域で洋上慰霊祭を行い、三月九日午後一時、グアム島のアブラ港に入港し、三月十日早朝に下船、バスに分乗しグアム空港

同日四時より船上にて水落敬美日本遺族会会長、在グアム日本国総領事館代表等参列のもと全戦没者追悼式を挙げる。その後、船内で現地病院関係者を招いて、懇談会を開催し親善を深めるとともに友好親善の一環として病院へ車椅子と松葉杖を寄贈した。



靖国神社に春 桜が満開になった靖国神社の標準木と、4月2日に開催した「靖国神社の桜の下で『同期の桜』を歌う会」

「戦没者の遺骨収集の推進に関する法律」が去る三月二十三日の衆議院厚生労働委員会、同日二十四日の衆議院本会議で全会一致で可決成立した。本法案は、遺骨の収集を促進してほしいという長年に渡る遺族の切なる

厚生労働省 人事異動 厚生労働省社会・援護局で人事異動が行われた。本会に関係のある方は次のとおり。

中国残留邦人等支援室長 新津 浩司氏 事業推進室長 皆川 宏氏 丸山 昭彦氏 調査資料室長 手嶋 勝氏

「声なき声」 桜の開花が世間を賑わしている三月下旬、民間建立慰霊碑の調査のため激戦地インパールを訪れた。バンコクで34歳のゴルカタと乗り継ぎ二日かかりでインパールに到着した。対象の慰霊碑は地元住民を中心に建立されたものできちんと管理されていた。大使館を通じて紹介されたインパール作戦の記憶を話し和解の地にしてほしいという活動をしているNGO「インパール作戦財団」のアンガン氏に案内され、祭15師団や33師団の戦闘のあった場所に実際に赴いた。春爛漫の山々を驚愕の村田畑を見渡す時、改めて平和の尊さに感謝すると共に、過去を追憶し身を引き締まる思いであつた。当時日本兵は英軍の爆撃情報を受容するよう村民を思い遣りやすう伝え、人を守つたと伝えられている。また山々の隙には多くの遺骨が眠っていると聞いた。一日も早い収集を願うものである。そんな中やつと遺骨収集推進法が衆院本会議で全会一致で可決され成立した。特命委員長を務める三井物産の代表は、三井物産が長年取り組んできた水落敬美・本会を長もそそがし安堵した事と思ふ。9年間を集中突進期間を定め、計画的かつ効果的に行うための推進法、引き続き水落敬美には先頭に立つた役割を、体制整備や強化に向けて最大限の実力を発揮を願う。(A)

謹 哀悼 新宮松比呂氏 日本遺族会理事、福岡県遺族連合会会長代行 三月十三日、逝去された。七七歳。葬儀は福岡市のユウベル積善社福岡斎場で行われた。喪主は妻・京子氏。

支部長交代 千葉県遺族会 丁子 源三郎氏 (二月二十三日付) 長野県遺族会 横田 久氏 (三月二十五日付)

靖国神社 永代神楽祭係 〒102-8246 東京都千代田区九段北3-1-1 電話 (03)3261-8326(代表) FAX (03)3261-8320(直通)

御祭神の御遺徳を 子々孫々に承継するために 永代神楽祭の御案内 靖国神社では、ゆかり深い御祭神の奉慰のため永代神楽祭(命日祭)を日々齎行しております。この祭典は、一年に一度、御遺族に御参列戴き、御本殿にて齋主が祝詞の中で御祭神のお名前を奏上、続いて仕女が御神楽をお捧げするお祭りです。 一度お申し込み戴きますと、永代にわたり祭典を行います。 御祭神の御遺徳を子々孫々に継承するために、皆様のお申し込みをお待ち申し上げます。

# 三九三柱を奉持し帰還

## ビスマーク諸島遺骨収集

政府主催

政府主催ビスマーク諸島戦没者遺骨収集帰還団は、日本遺族会が厚生労働省から委託され実施した海外未送還遺骨情報収集事業の調査結果に基づき、三月六日から十七日までの十二日間、ニューブリテン島及びブゲンビール島で遺骨収集作業に従事した。十八日、派遣団が巻還した三九三柱は厚生労働省へ引き渡された。本会からは二人を派遣。

平成二十七年年度ビスマーク諸島戦没者遺骨収集帰還団は、三月六日、成田空港で結団式を行い、日本を出発。七日、ケアンズ経由でポートモレスビーに到着。翌八日ポートモレスビーからニューブリテン島へ、佐々木勝四郎他七人は、高ホスキンスに入り、九日には本会調査団が西

ニューブリテン州政府に保管を依頼していた遺骨を受領。その後キンペー、カルチャーセンターにおいて、遺骨に付着した土砂を刷毛などで丁寧に洗淨し、派遣団が設けた祭壇に遺骨を安置して拝礼式を執り行った。

十日、ホスキンスからブカ島へと移動した一行は、本会調査団が主にブゲンビール島タロキナ地区を中心に収容し保管を依頼していたソフアン島の保護局を訪ね、遺骨を確認し受領した。十一日からはホスキンスとソフアン島で受領した遺骨の鑑定作業と洗骨作業が並行して進められ、受領した遺骨は遺骨収集団に同行したババアニューギニア博物館



丁寧に遺骨を洗骨する団員  
= 3月11日、ソフアンの島で

員の鑑定で三九三柱と判定された。作業終了後、焼骨式が執り行われ、洗骨された遺骨が巻還に付された。

十四日には、ソフアン島で追悼式が執り行われ、遺骨収集団をはじめ、在ババアニューギニア日本大使館代表、ブゲンビール自治州政府代表などが参列し、戦没者に献花がなされた。

十五日、ババアニューギニア政府が発行した遺骨の国外持出証明書を書き、日本大使館で遺骨の封印作業を行い、同夜、日本大使館に今回の派遣結果を報告した。

派遣団は十七日、遺骨を奉持して日本に帰国し、翌十八日には千鳥ヶ淵戦没者墓苑での引渡式が執り行われた。

### 第83回自民党定期党大会 運動方針に「靖国参拝」明記

自由民主党は三月十三日、東京・グランプリホテル新高輪で第八十三回定期党大会を開催した。

大会は冒頭、東日本大震災の発生から五年の節



安倍総裁から参院選候補者公認証を受け取る水おち 隆博= 3月13日、グランプリホテル新高輪で

において、出迎えた多くの中、厚生労働省職員へ遺骨を引き渡した。

本人の命と幸せな暮らしを守り抜くという大きな責任がある。選挙のためだったら何でもする。誰とでも組む。こんな態度で戦うといふは、恒久平和の決意を新たにしていく」と明記された。

党大会終了後、第二十四回参議院議員通常選挙候補者に公認証が交付され、日本遺族政治連盟の推薦する水おちら候補候補が、安倍晋三総裁より公認証を受け取った。

### 3・11 慰霊祭を斎行

東日本大震災から五年目を迎えた三月十一日、九段会館震災被害者及び東日本大震災犠牲者慰霊祭が本会事務所内で執り行われた。

慰霊祭は靖国神社の奉仕で執り行われ、震災時刻の午後一時四十六分の黙祷が始まり、祝詞奏上

### 時局に思う



水落敏栄  
日本遺族会会長  
参議院議員

喜びや悲しみは時代を超越するものだと思います。戦後七十年だった昨年は、戦争に関する映画、テレビ、書籍、展示など、多くの特集が組まれました。昭和館での特別展示には、七月末からの一カ月間で二万二千人以上の来場者が訪れ、多くの若者が足を運び、皇太子様一家、秋篠宮様一家もご見学においでになりました。

よく戦後七十年余り、国民の八割が戦後生まれとお話しします。やはり戦前、戦中、戦後では、考え方、大きな隔たりがあるのではありません。生まれた時代背景が、人格に及ぼす影響を考えれば至極当然のことでありませう。しかし、人としての

各地でお会いする孫、ひ孫の方々の真剣さには希望を抱いているという表情を抱いて、こうしたい、そうしたい、という思いを込めて、日々を過ごしています。しかしその当たり前のような現実にも、平和な社会であることが前提であり、それは人々の大きな努力の上に成り立っています。しかし、平和な社会に生まれた世代には、そうではない時代にも思いを馳せるのはとても難しいことだと思います。だからこそ、戦争の悲惨さ平和の尊さを身を持って体験した私たちに、その体験を伝える社会的責務があると考えます。

恒久平和を希求し活動を次ぎたこの尊い組織を、この世代に繋げるために、孫、ひ孫の会の組織化に力を尽くして参ります。そして、私たちのような遺族を二度と作らないために、遺族の声を国政に届け続け、平和の灯を守り続ける覚悟でございますので、引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

### 平成27年度 本会事業実施一覧

参加者	遺骨収集帰還事業	派遣者	収容柱
両陛下お出迎え事業			
パラオ	硫黄島 (収容×3回)	20	39
	硫黄島 (掘削立会×28回)	28	調査
両陛下お出迎え事業			
フィリピン	旧ソ連 (沿海地方)	4	42
	旧ソ連 (イルクーツク州)	4	76
パラオ	旧ソ連 (ハバロフスク地方)	4	39
2地域 3回	東部ニューギニア	2	137
戦没者遺児による慰霊友好親善事業	ビスマーク・ソロモン諸島	2	393
	樺太・千島戦没者遺骨引渡式	2	31
旧満州	6地域 37回	66	757
旧ソ連	海外未送還遺骨情報収集事業		
西部ニューギニア	東部ニューギニア (5回)	10	10
ボルネオ・マレー半島	ビスマーク・ソロモン諸島 (5回)	10	10
マリアナ諸島	2地域 10回	20	20
東部ニューギニア	民間建立慰霊碑等管理事業		
中国	ロシア×2回	4	4
トラック・パラオ諸島	ミャンマー	2	2
ソロモン諸島	インド	2	2
ミャンマー	3地域 4回	2	8
フィリピン (1次)	樺太・千島戦没者慰霊維持管理事業		
フィリピン (2次)	樺太 1地域 1回	2	2
洋上慰霊	昭和館	入館・乗場費	
マーシャル・ギルバート諸島 (特定地域)	昭和館	525,056	
	巡回特別企画展 (長野県)	6,597	
	巡回特別企画展 (和歌山県)	6,781	

※不明な点は本会事務局(電話03-3261-5521)までお問い合わせ願います。

好業  
友事  
靈善  
慰親

# 28年度事業計画概要

## はじめて「ミャンマー」を実施

日本遺族会が、厚生労働省から補助を受けて実施している「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の平成二十八年度事業計画がこのほど固まった。本年度は、数年ぶりにハルマヘラ島、バナイ島を行うほか、ミャンマー・プロムを初めて訪れる予定である。参加資格は戦没者の遺児、参加費は十万円である。

募集要項は次のとおり。加者は「二回目の応募が概要参照」  
▼時期及び地域 実施出来る。  
▼その他 集合場所は東京等に集合し、結団式及び海航に係る説明会を行う。なお、集合場所まで及び解散場所からの交通機関は「自身の手配」になる。  
▼参加費 10万円  
▼参加資格 戦没者の遺児。五年を経過した方  
▼申込方法 在住する各都道府県遺族会事務局へ。  
参加者の資格審査に当たり、申込書の記入項目の全てに記入を要するのので、事前に申込用紙を取り寄せていただき、記入

### 終戦70周年記念 慰霊友好親善事業 洋上慰霊

～第1回～



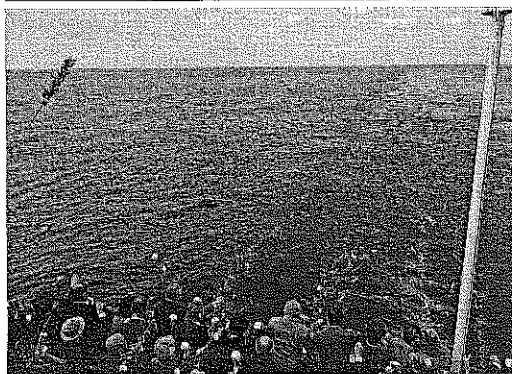
船内ホールで全国から遺児が集い結団式

一日目(3月1日)晴 ルフィンホールにて結団式  
神戸港にて参加受付後、式を行い十七時神戸港を  
入船。つばし丸船内下 出航後、遊難



スピーチで第一回慰霊祭を行

訓練、オリエンテーションを行いながら、船は一路薩摩諸島沖を目指した。  
二日目(3月2日)晴  
昨夜遅く客戸岬を通過し午前中に鹿児島県都井岬を過ぎ、午後四時、七階スポーツデッキにて薩摩諸島沖第一回慰霊祭を行



慰霊祭終了後、大海原に花を手向ける

三日目(3月3日)晴  
早朝、沖縄本島を通過し午前十時三十分鹿児島開港場付近で南西諸島沖第二回慰霊祭を行い大海原に花を手向ける。(関係遺族十三人)

### 平成28年度戦没者遺児による慰霊友好親善事業概要(広域地域)

実施地域	実施時期	募集人員
1 旧満洲	平成28年8月上旬	40人
2 旧ソ連	平成28年8月下旬	40人
3 西部ニューギニア	平成28年9月上旬	36人
4 マリアナ諸島	平成28年9月下旬	40人
5 トラック・パラオ諸島	平成28年10月上旬	40人
6 東部ニューギニア(1次)	平成28年10月中旬	40人
7 ボルネオ・マレー半島	平成28年10月下旬	40人
8 フィリピン(1次)	平成28年11月上旬	120人
9 ソロモン諸島	平成28年11月中旬	20人
10 ミャンマー(1次)	平成28年11月下旬	60人
11 台湾・パシフィック海峡	平成28年2月上旬	15人
12 東部ニューギニア(2次)	平成29年2月上旬	42人
13 ミャンマー(2次)	平成29年2月中旬	60人
14 フィリピン(2次)	平成29年3月上旬	120人
15 中国	平成29年3月下旬	80人

実施地域	実施時期	募集人員
1 西部ニューギニア	平成29年1月下旬	36人
2 ビスマルク諸島	平成29年2月上旬	36人
3 マルシャル・ギルバート諸島	平成29年3月中旬	36人

項目に不明な点(戦没者の部隊名等)があれば各遺族会に相談し条件を満たしたうえで提出願いたい。  
い。なお、申込多数の場合には選考となる。  
また、巡拝地域や実施時期等は、相手国や交通機関等の事情で変更、延期または中止となる場合があるため、予めご了承願いたい。

### 民間建立慰霊碑等整理事業

#### ミャンマーで21基を調査

日本遺族会が厚生労働省から委託を受けて実施している民間建立慰霊碑等整理事業で、ミャンマー地域に三月九日から二十二日の期間で調査員二人を派遣し、カン州、サガイン管区、マンダレー管区、バゴ管区、ヤンゴン管区の慰霊碑を訪れ、管理者・地権者等に面会し、管理状況等を聞き取りした。  
今回調査員は、厚生労働省が指定する調査対象慰霊碑のうち二十一基を調査し、精査分析した結果、「五基を「良好」、二基を「不良」、「三基を「資料上の地点に不存」、一基を「埋没」、一基を「消失を確信」、九基を「その他」と判定し



慰霊碑の銘板を取り外す作業に従事する調査員＝3月18日、マンダレー管区カバット村で

本紙(二面)でもお願  
いしては、送金方法により居住地が特定できない場合があります。  
なお、大変恐縮ですがごさいますが都道府県名については、送金方法により居住地が特定できない場合があります。  
お願  
いしては、送金方法により居住地が特定できない場合があります。  
お願  
いしては、送金方法により居住地が特定できない場合があります。

また、「不良」と判定した慰霊碑、基については、カン州ミョットの僧院にあった木製の慰霊碑は、朽ち果てていたため取り外し、僧院内の敷地に埋設した。マンダレー管区カバット村の僧院にあった慰霊碑は倒れたままの状態で放置されていたので、銘板を取り外し、ヤンゴン日本人墓地まで運び、同じ関係遺族が墓地内に建立した慰霊碑の傍りに埋設した。  
なお、いずれの慰霊碑も管理者・地権者の同意書を取り付けたうえで整理した。

田林修一、川島義之、平井祥一、鈴木保夫、森永邦子、鈴木翼博、宮原文夫、太田健一、小島和夫、小川佳子、石田義久、松尾英子、山口乃、桑山市郎治、小笠原ヨウ子、小宮山武、西村仁成、中島陽子、伊藤善長、長谷川しん、川南いづ子、深澤宏、松岡俊彦、北岡敏一、山崎幸子、川崎ひで、青木一男、佐久間孝行、内田光江、水越テル子、丸山治、米村雄雄、野田頭祐増、計、世田智恵子、野村幸子、合田キミ子、白濱アケミ、中島妙子、石津アケミ、松本カツ子、菊池幸吉、井澤敏也、佐藤高富、舟田重美、萩野和子、福田佳代子、三浦正昭、マスタグエイサク、アマヒロミ、カワカミヤズキ、カンダミナコ、シノザキカズヨ(以上、三月一日から三月末日まで) 皆様からいただきました賛助金は、本会が実施する各種慰霊事業などの活動費用に利用させていただきます。誠にありがとうございます。

### 本会諸活動への賛助金のお礼

本会(二面)でもお願  
いしては、送金方法により居住地が特定できない場合があります。  
お願  
いしては、送金方法により居住地が特定できない場合があります。

#### 本会事業参加者の皆様へ

本会の事業に参加するに当たり、得た個人情報(個人情報保護法)の定めにより、厳重に扱います。日本遺族会の個人情報保護方針につきましてはホームページを参照されるか、本会にお問い合わせください。

# 沖縄平和祈願慰霊大行進

## 第55回参加者募集

日本遺族会では、毎年六月二十三日(日)に沖縄県遺族連合会と共催で実施している「沖縄平和祈願慰霊大行進」が、今年で五十五回目を迎え、参加者を募集している。この事業は、先の大戦で、多くの尊い命が失われた沖縄戦を振り返り、砲弾降りしきる中、苦難の撤退を余儀なくされた戦没者が辿った道程を行進し、平和を祈願するものである。

本会は沖縄県遺族連合会「大行進」の参加者を募り、参加可能であり、家族で会を主催で実施する「第一集」集している。五十五回沖縄平和祈願慰霊大行進の戦没者遺族が参加募集要項は以下の通り。

▼期間 六月二十二日(水)〜二十四日(金)一泊二日



世界の恒久平和を願い摩文仁の丘を目指す行進団  
=平成23年6月23日第50回記念

▼費用 約三万三千円程度  
※費用には宿泊代、食料代、バス借上げ代、添乗員費用、懇親会費用等が含まれる。  
※参加人数により費用は異なります。また、自費で参加される方も、各自お手持ください。  
▼宿泊 ホテル日航那覇 ホテルグランドキャッスル  
▼費用 約三万三千円程度  
※費用には宿泊代、食料代、バス借上げ代、添乗員費用、懇親会費用等が含まれる。  
※参加人数により費用は異なります。また、自費で参加される方も、各自お手持ください。

愛しき花かへ  
でつかい奴を沈めます  
陸軍少尉 加藤 虎男  
昭和二十年五月四日  
沖縄方面にて戦死  
東京都目黒区駒場出身 二十歳

お母さん  
大元気で、でつかい奴を沈めます。

御祖母様  
お元氣にてお暮らし下さい。  
小学校に通って居た頃、滑り台より落ちて祖母さまに手当てして頂いた事を思ひ出しました。  
虎男は立派に働いて死にます。

功兒 麗子へ  
元氣で暮らして下さい。必ず命申します。  
自分の居なくなつた後は、兄さんと麗子だけがお母さんの世話が出るのだ。  
麗子、お母さんには心配を掛けるなよ。  
何を惜しまん 君が御桶となれる我は  
五尺の身 粉々になるとも

第一〇九振武隊 加藤虎男  
〔原文のまま〕  
〔平成二十八年四月靖国神社社務部〕  
愛しきものへ

### 九段短歌

選者 三井 勝生  
千葉市 石橋 壽子  
薩摩川内市 松山千代子  
み心の光溢れてカララヤは亡き父と伏して方地ぶ  
板橋区 木村白百合  
文通の「比鳥」と書きし幼き日陛下の慰霊に父忍びを  
奈良市 井上 昌  
凄まじい制空権の争奪に兵隊なる基地跡し  
富士吉田市 藤沼 勝由  
洞窟を出でる日待ちつつ転がるペリユー兵らの敵  
倉水筒 青森県 田中 恭子  
父からの軍事郵便発信の日付の文字もスタンプも無し  
足利市 西村三子代  
親不孝過かかなたの南方に遺骨収集は平志し

選者 尾成田重江  
呉市 高橋 園子  
仁ヶ丘に  
ひたすらに生きた百年母に問ふ父と再会集してゐるか  
横濱市 仲俣 功  
英靈に贈る手紙が人選し文に伝はり上輝輝しく  
加古川市 岡田 徹也  
薩摩川内市 藤山 精司  
松本市

さて皆さん、国民の祝日は何日あるですか。①元日②成人の日③春分の日④昭和の日⑤憲法記念日⑥5月3日(みどりの日)⑦5月15日(こどもの日)⑧5月19日(海の日)⑨7月15日(山の日)⑩8月11日(敬老の日)⑪9月3日(秋分の日)⑫9月22日(体育の日)⑬10月10日(文化の日)⑭10月15日(勤労感謝の日)⑮11月23日(天皇誕生日)⑯12月23日(天皇誕生日)以上16日です。国を愛する前にまず国民の祝日を覚えておきましょう。(選者)

### 硫黄島掘削立会実施

二月一日以降、厚生労働省は硫黄島の掘削立会を相次いで実施した。第三十八回が二月三日から八日、第三十九回が二月八日から十五日、第四十回と四十一回は中止となり、第四十二回を二月二十八日(土)から三月七日(木)まで実施した。本会からは平成二十七年硫黄島の掘削立会に延べ二十八人を派遣し、滑走路下の空洞探査で反響があった個所の掘削調査に立会した。

### 28年度 硫黄島遺骨収集 参加者を募集

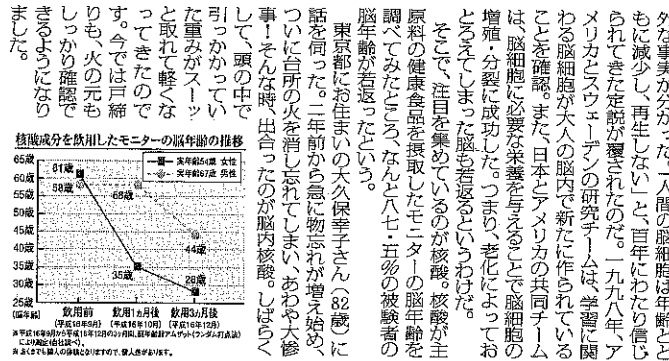
本会では硫黄島遺骨収集推進事業の参加者を募集し、参加資格は、各都道府県遺族会の会員である戦没者の遺児、孫、ひ孫、甥姪等で申し込みは在任の遺族会事務局へ。他の地域については詳細が分り次第追って本紙に掲載する。実施予定時期(前半期)は次のとおり。第一回収派派遣 六月七日(土)〜六月十二日(金)七人 ※後半期及び旧ソ連南方地域は未定です。

### 地方より

各都道府県遺族会、実施された大会、研修会等は次のとおり。  
▼大分県 3月24日 平成27年度市町村遺族会長・女性部部長・靖友部長合同会議(285人)  
▼愛媛県 3月26日 平成27年度愛媛県遺族者大会(1200人)  
▼香川県 3月5日、27日 県下13箇所にて役員合同会議を実施(合計630人)

### 物忘れが増えたら 要注意!!

歳をとったからといって必ず物忘れが増えるわけではない。いくつになっても頭脳明晰でかくしゃくとしている方もいる。この違いはどこにあるのだろうか。調べてみると、意外な事実が分かった。人間の脳細胞は年齢とともに減少し、再生しない」と、百年にわたる信じられてきた定説が覆された。一九九八年、アメリカとスウェーデンの研究チームは、学習に関わる脳細胞が大人の脳内で新たに作られていることを確認。また、日本とアメリカの共同チームは、脳細胞に必要な栄養を与えることで脳細胞の増殖・分裂に成功した。つまり、老化によっておとろえてしまった脳も若返るというわけだ。そこで、注目されているのが核酸。核酸が主原料の健康食品を摂取したモニターは、脳年齢を調べてみたところ、なんと八七・五歳の被験者の脳年齢が若返った。



あなたの脳年齢は何歳ですか?  
0120-04-9898  
0120-04-9896  
脳内核酸  
6,500円  
脳年齢推定値